

最優秀賞

学校 | 学校法人やなぎ学園 きりん幼稚園

園児による地域の清掃活動や、園児・保護者・園が一体となった資源回収

ほぼ毎日、園児たちが地域のごみ拾いを行っている。まちを大切にしてポイ捨てをしない心を育てるとともに、地域住民とのコミュニケーションの機会にもなっている。こうした園児たちの姿をとおして、保護者や地域住民も環境に対する意識を高めている。また、異なる学年の園児が一緒に活動することで、年長の園児が年少の園児に手袋をしてあげたり、あいさつや交通ルールを守るお手本になるなど、思いやりの心やマナーも身につけている。

園児、保護者、園が一体となって資源回収に取り組んでいる。園では分別リサイクルを徹底しており、園児たちがきれいに洗ったヤクルトなどの容器は、回収業者に渡している。環境委員の保護者がスクールバスに乗り車し、古紙や古布等の資源回収を行う活動は50年近く続いている。園内や地域で出た古紙等を保管するスペースとして、スクールバスの車庫に職員手作りの「エコハウス」も設置し、地域からの持ち込みもみられる。



最優秀賞

事業者 | ドコモサービス九州株式会社

省エネ・ごみ減量や地域の清掃活動などを積極的に実施

エネルギー使用量の削減に積極的に取り組み、効果が表れている。空調機器は、サーメキュレータ等も活用して効率的に利用し、社内誌「環境通信」をとおして、省エネや地球温暖化防止について社員教育も行っている。

社内各フロアにリサイクルボックス、ごみ分別ボックスを設置し、分別フローティングを表示して分別を徹底している。会議ではウェブ会議やタブレット端末を使用したペーパレスを実施している。

事業所周辺の清掃活動やラブアート

スクリーンアップへの参加など、地域の環境美化にも取り組んでいる。

全社員を対象とした「環境一般研修」や、環境活動へ参加することでポイントを付与する制度の実施など、社員が積極的に環境活動へ参加する職場環境をつくりており、省エネ・ごみ減量・リサイクルなどの環境問題や地域の清掃活動に熱心に取り組んでいる。



ラブアースクリーンアップへの参加



事業所周辺の清掃活動

優秀賞

個人 | 河野 登

子どもたちの登下校見守りと清掃活動

地域の清掃活動に熱心に取り組み、その姿を見た地域住民や周辺企業の間で活動が拡がっている。河野さんの転居後も活動は継続されており、きれいな街が維持されている。

また、現在も地域へ呼びかけながら、ほぼ毎日、花植えやごみ拾い等を実施している。ごみ拾いは、日々子どもたちの登下校の見守り活動とともに実施しており、月に数回、ボランティアのクラブなどと一緒に実施している。地域の人にも自分の街を大切にもらいたいという想いから、地域住民に呼びかけながら活動に取り組んでいる。



優秀賞

個人 | 伴 孝一

商店街に呼びかけ、拡がる清掃活動の輪

「商店街をきれいにしよう」という想いから、ほぼ毎日バス停一帯の清掃に取り組み、秋には、各店舗に働きかけてイチョウの落葉清掃を行っている。そうした活動を契機に、商店街の清掃活動が行われるようになるなど、活動が拡がっている。

また、空地の有効活用のためにリサイクルボックスを設置して管理・運営に取り組んでおり、月に1度は子どもたちがその手伝いを行うことで、子どもたちの環境学習にもなっている。



優秀賞

団体 | 香住ヶ丘四丁目一区子ども会

廃品回収での分別は子どもたちの環境教育にも

子ども会発足以来、長きにわたり廃品回収に取り組んでいる。子どもたちもトラックに乗り込み、積み込みの手伝いや、拡声器を使った町内へのアナウンスを行っている。回収したものを子どもたちが分別することで、環境学習の機会となっている。地域に根付いた活動として、廃品回収を利用する家庭も多い。

また、廃品回収や子ども会のスポーツ大会などで使用している広場及びその周辺道路で、春や夏を中心に年に数回、清掃・除草作業も行っており、地域の環境美化に貢献している。



優秀賞

団体 | 室見川水系一斉清掃実行委員会

約4,000名もの参加で、室見川水系河川の上流から下流までを一斉に清掃

日頃から流域住民やボランティア団体等でそれぞれ独自に河川清掃を続けていたが、清掃しても雨が降るとごみが流れ効果が薄れるため、「上流から下流まで一斉に清掃すれば、効率も良く、環境保護に対する意識も高まる」との流域住民の声をきっかけに、年に1度、室見川水系河川の上流から下流までを一斉に清掃している。

平成16年から始まったこの取り組みは、早良区における河川の大清掃活動に発展。参加者も増加し、今では約4,000名の参加規模を誇っている。



優秀賞

学校 | 福岡市立 博多中学校

博多祇園山笠での清掃活動で、地域と交流しながら博多を愛する心を育む

7月15日、博多祇園山笠の追い山笠の日に有志による清掃活動を行っており、山笠に参加しない生徒の多くが自主的に取り組んでいる。年末には櫛田神社の清掃に参加するなど、地域と交流しながら博多を愛する心を育んでいる。

10年以上前から博多小学校と合同で実施している清掃活動は、小学生の保護者や地域住民も一緒に、約1,000名の規模で取り組んでいる。

他にも、毎朝交替で正門周辺の清掃活動を行っており、全校でのペットボトルやブルタブの回収にも取り組んでいる。

